

事務事業名	相談支援事業	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課
政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	障がい者福祉グループ	課長名	田中 秀信
施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実	担当者名	福島 理恵	電話番号	0854-40-1042
目的	障がいのある人	意図	地域で、いきいきと安心して暮らす。	(内線)	2153
基本事業	〈064〉障がいに関する相談体制の強化	予算科目	0:1:1:5:4:0	大事業名	地域生活支援事業
目的	障がいのある人	意図	障がいに関して相談できる。	中事業名	相談支援事業
			0:5:4:5:0:3	中事業名	

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
障がいのある人・難病患者およびその家族	自立した日常生活および社会生活を営む
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (H18 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、関係機関との調整や権利擁護のために必要な援助などを行う。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
指定特定相談支援事業所に事業を委託して実施。	市内指定特定相談支援事業所への委託。 基幹相談支援センターを中心とした、市内相談支援業務の強化を図っている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 相談支援事業相談件数	件	16,121	14,625	17,250	17,000
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
委託料 30,580千円	国庫支出金	千円	1,865	1,519	1,770	2,750
	県支出金	千円	1,250	1,494	1,375	1,375
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	24,685	24,787	27,435	26,455
	事業費計	千円	27,800	27,800	30,580	30,580

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	障がいのある人等の福祉に関する各般の困りごとや課題について相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等必要な支援を行っている。
② 事業実施するうえでの課題	相談業務は多岐に渡る場合が多く、他分野・他事業との連携による包括化が必要。 また、障がいのある人等の福祉に関する相談先として、基幹相談支援センターがあることについての認知が低いと、広く周知する必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	他分野・他事業との連携により包括的に相談支援を実施する方法を検討する。 基幹相談支援センターのチラシを作成し、周知する。